

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	支援環境が整い、個々の支援が出来、活用出来つつある。2階が使えるので児童の特性に合わせて使い分けしている、特性により使用させていないスペースあり
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3	利用児童数によるが以前より良くなっている、2階を使い分ける際、安全面を考慮すると人が足りない。職員のスキル関わり方によって偏りがあり室内屋外で分けた場合危険性が上がる、外2階1階と別れてしまったり職員が全員揃っていないから全員を見るレベルが落ち安全性がないと感じる
業務改善	3	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	分かりにくい項目がある、気になる児童は受け渡しの際にヒアリングを行い業務の改善をしている、アンケートからの情報により日々の申し送りや連絡を取り業務改善に務める
	4	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3	把握周知できない
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	全事業所で機会がない、他の事業所で研修を行い自身のスキルアップにつなげている、個人の資質向上だけでなく研修時の情報を共有し、事業所全体の向上に繋げている
適切な支援の提供	6	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	色々な視点の意見が出て良い、専門分野ごとの目線で客観的に作成している、児童保護者だけでなく職員間での意見を持ち寄り多方面の意見を汲み取り計画作成を行っている
	7	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	専門活動など考え取り入れ始めている、話し合いの場を設け全体で行っている、得意分野や専門的目線で立案者以外からの意見を聞き活動支援に取り入れていく、企画立案中他職員からアドバイスがあったりするやさしさがある
	8	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	以前に比べて話す場はある、長期休暇前に話し合いを行っている、大まかな課題や取り組みはあるが個々の流れにそぐわないので設定どおりに行かない事がある、イベントの企画をし児童が楽しめるような工夫をしている
	9	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	児童それぞれに合った支援内容を職員間で話し合い支援している、集団活動での組み合わせ修正が必要である改善が見出しにくい中で話し合いは念入りに行っている各々のレベルに合わせて活発な子や大人しい子などそれぞれに合わせた遊びが出来ている
	10	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	長期休み中は時間が取れない、基本は確認しているが時々出来ないことがある1日利用の際は業務終了後日中支援は昼礼を行い情報共有をしている。1日利用出来ない日は始業前に1日の流れの話し合いの場がある
	11	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	支援に関する事柄を記録できるともっと良い、日々の支援での気づきや反省をスタッフ間で共有している、記録に対して振り返りが薄いように感じる個々が意見し共有の一環として発言相談をする余地がある、気になったことを毎日記述している
	12	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	定期的に相談員の方々と行っている
13	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	4	合併後の基本的マニュアルを作成しておらずヒヤリハット報告書につながる案件が多々あったのでルール修正を行っている	

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	14	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	管理者児童発達支援管理責任者が必ず参加している
	15	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	日々改善してくべき、職員間ですぐに共有共有できている、学校側との情報食い違いなどあった連絡内容を職員に共有し漏れがないようにしている
	16	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	該当児童がおらず、高学年になるとその児童にあった事業所へ促しているその間の情報提供はしている縦割りとして事業所を設けているので該当者にそちらに促しを行っているので情報提供としては軽薄な知識になっている
	17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	送迎時と連絡帳以外にも増えるとい、児童に何かあれば受け渡しの際にヒアリングを行い問題を話し合い解決する。保護者への受け渡し時いつもその日の過ごしたことを簡単にお伝えしている
保護者への説明責任等	18	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	見学や体験の際に管理者が保護者に契約書を提示し説明を行っている
	19	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	対応できるよう配慮は行っている、職員間ですぐに情報共有しインシデント・アクシデント用紙を用い話し合い解決する苦情や何かあった際はすぐに職員間で情報共有している
	20	個人情報に十分注意しているか	5	0	情報管理など声掛けがあるとよい、職員各々が十分に危機感を持ち仕事に取り組んでいる、写真の扱いについて毎回確認している
	21	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	話す際など事前に気を付けている、受け渡しの際に保護者の思いに配慮しながら情報共有している、各ご家庭での問題や悩みを聞き取り負担軽減に配慮知っている
非常時等の対応	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	常々定期的に取り入れて周知度を高める、出来ているものと出来ていないものがあるのですぐ策定する、マニュアル作成が出来ておらず管理者不在の中での対応に不安がある、マニュアルを作成する、体験企画のイベントを通して行っている
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	悪天候時のトラブル対策が必要、定期的に児童と職員合同で行っている、6か月1～2度行っている
	24	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	3	今後時間確保、虐待だけを防止するためのだけの研修は行われていない、研修機会が少ないため児童の対応が個々で変わってくるのでマニュアル対応策が必要
	25	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	ヒヤリハットの運営が出来てない、何かあればすぐ作成し職員間で共有している、細かい事例での作成が出来ていないので今後作成数を増やす、ヒヤリハット事例集を作成する